

(5) ボクシング競技 東北総スポ少年選手選考会 要項

1. 趣 旨 東北総合スポーツ大会の少年種別本県代表選手の選考を行うものである。
2. 主 催 岩手県、公益財団法人岩手県スポーツ協会
3. 共 催 岩手県教育委員会、岩手県高等学校体育連盟、奥州市、奥州市教育委員会、奥州市スポーツ協会
4. 主 管 岩手県ボクシング連盟、奥州市ボクシング協会、岩手県高等学校体育連盟ボクシング専門部
5. 期 日 令和8年7月2日(木)～7月5日(日)

<競技日程>

	監督会議	健診計量	競技開始	開始式	閉会式
7月2日(木)	13:00	エントリーチェック 12:00	インテグリティ研修 14:00		
7月3日(金)		7:30	11:00		
7月4日(土)		7:30	11:30	10:30	
7月5日(日)		7:30	10:00		競技終了後

※競技開始時間は、元持杯女子およびUJ大会終了後となる。また、終了後、県民スポを実施する。

6. 会 場 水沢体育館(〒023-0857 奥州市水沢中上野町1-85 TEL 0197-23-3841)
 - ・ 監督会議 同上 会議室
 - ・ 健診計量 水沢翠明荘(〒023-0053 岩手県奥州市水沢大手町5丁目3-3 TEL 0197-25-3311)
7. 競技種別、参加人数、競技区分

種別	出場枠	競技区分
少年男子	制限無し (ただし、8名を超える階級については2部調整がある)	個人戦で東北総スポ代表選考とする。 2部については個人戦のみとする。

※ 2部、マスボクシングの部については、出場枠は制限を設けない。

※ マスボクシングの部は、全日本マスボクシング大会代表選考を兼ねる。

8. 競技規定及び競技方法

- (1) 競技規定
 - ア. (公社)日本ボクシング競技規則を適用する。詳細は申し合わせ事項による。
 - イ. 階級は、P～M級までとする。
 - ウ. 競技時間は、1R2分とし、3R行う。
 - エ. 原則として、ヘッドガードは検定品とし、ヘッドガードとユニフォームはその試合時のコーナー色とする。(準備できない場合は検討するものとする。)
 - オ. マスボクシングの部は、(公社)日本ボクシング連盟マスボクシング規則を適用する。
- (2) 競技方法
 - ア. 個人選手権とするが、協会対抗も兼ねる。(2部については、得点計算対象外とする。)
 - イ. トーナメント方式で行い1位、2位、3位(2名)を決定する。但し、3、4位決定戦は行わない。
 - ウ. 階級が8名を越えた場合、2部制をもうける事が出来る。その際、2部1位、2位、3位(2名)を決する。2部エントリーは希望優先およびエントリー数の多い学校から順番に2部にエントリーするものとする。
 - エ. マスボクシングの部を実施する。

9. 参加資格

- (1) 岩手県民で、競技できる十分なトレーニングをした者で、令和8年度日本連盟登録選手であること。マスボクシングの部は、マスボクシング選手登録していること。実戦初出場者については事前に必ず選手手帳の「実戦競技出場資格証明」に記入し、証明を受けた選手に限る。
- (2) 選手は必ず年次健康診断とCTスキャン診断を受けて、健康であることを証明された者とし、いずれかのスポーツ傷害保険等に加入すること。また、所属長の出場許可を得た者であること。
- (3) その他、国民スポーツ大会実施要項に準ずる。

10. 得点規定(協会対抗)

- (1) 各階級1位には5点、2位には3点、3位には1点をそれぞれ順位点として加点する。ただし、不戦1位(認定)は順位点1点とする。また、1勝毎に勝ち点1点を加点する。同じ協会同士の対戦には勝ち点を与えない。さらに、選手はトーナメントの最初の試合の健診・計量をクリアしなければ順位

を与えない。勝者が次の試合を欠場する場合は受付及び総合判定で申告することにより、健診・計量を受けなくても順位、得点を与える。本人が受付られない場合は代理人が申告する。

- (2) 2部、マスボクシングの部、出場選手は得点に関与しない。
- (3) 各協会出場階級において、階級毎最高点の選手のみ採用して算出する。

11. 協会順位決定法

- (1) 個人の得点の合計点で決定する。 (2) 同点の場合は、1位の数による。
- (3) (1)、(2)が同点の場合は、2位の数による。
- (4) (1)、(2)、(3)が同点の場合は、3位の数による。
- (5) (4)で決定できない場合は同位とする。

12. 表彰 各部各階級、1位～3位まで賞状を授与する（1部はベルト争奪）。協会対抗1位～3位まで賞状を授与する。

13. 申込方法および連絡事項

- (1) 申込期限 令和8年5月22日（金）必着。
- (2) 競技種目申込書送付先 岩手県ボクシング連盟事務局
〒023-0003 奥州市水沢佐倉河字道下100-1 水沢工業高校内 小池 彰 宛
TEL:080-5576-8968 FAX:0197-24-516 Mail:ptf4-koike-akira@iwate-ed.jp
- (3) 申込方法 参加・カット申込書に必要事項を記入のうえ、データをメールで県連盟事務局宛、提出すること。また参加申込書原本は、当日、エントリーズチェック時に提出すること。
申込時に、1部、2部、マスボクシングの部のうち、希望部を明記すること。カットは、3名のうち、必ず県内有資格者（C級以上）1名、および所属責任者がつくこと。カット申込書にはチーフ有資格者のみ記入すること。カットは必ずインテグリティ研修に参加すること。
※健康申告書は、当日持参し7月2日のエントリーズチェック時に提出すること。
- (4) 参加料 選手1人 2,000円 監督会議の際に納入すること。
- (5) マイナ健康保険証を必ず持参すること。
- (6) 「県民スポ」「元持杯女子大会（全日本女子選考会）」「夏季UJ大会」と併せて開催される。
- (7) エントリーズチェック後、監督会議において、抽選を行う。7月2日（木）13:00～ 水沢体育館会議室
※ エントリーズチェック：監督は、選手手帳、健康申告書、エフォーム（はじめて使用するもののみ）、を持参してチェックする。
※ 監督会議終了後、そのままインテグリティ研修を実施するので、チーフカットは、カット手帳を持って、参加すること。
- (8) 健診計量は、当日、出場選手のみとする。集合時間等は、追って提示されるタイムスケジュールを確認すること。順番は、女子、UJ、少年、成年の順で実施する。認定選手の健診計量については、監督会議で確認する。マスボクシングは、競技前競技会場で、健康申告書の提出と健康チェックのみ実施する。
- (9) 宿泊は、各自手配すること。
- (10) カッププロテクター、競技用ヘッドガードは各自で手配、持参すること。
- (11) チャンピオンベルト保持者は、持参し返却すること。
- (12) 頭髪については、「日本ボクシング連盟医事ハンドブック第5章（2）頭髪」の項を遵守のこと。
- (13) ソフトコンタクトレンズを使用しての矯正視力は両眼とも0.4以上なければならない。使用する者は、健康申告書および選手手帳に明記すること。
※使用しない競技者は、裸眼で両眼とも0.1を超える視力でなければならない。
- (14) 大会終了後、少年種別東北総スポ選手および全日本マスボクシング大会の代表選考のための県連盟常任理事会を開催する。本大会結果等を踏まえ、代表選手案は、強化委員会で作成する。
- (15) 大会にかかる各種連絡、試合結果等、公式オープンチャットで連絡するものとする。
- (16) 試合数によって、実施日程調整をする場合がある。

14. 問い合わせ先 岩手県ボクシング連盟事務局 〒023-0003 奥州市水沢佐倉河字道下100-1 水沢工業高校内 小池 彰 TEL 080-5576-8968 FAX 0197-24-5156 Mail ptf4-koike-akira@iwate-ed.jp